

2021年度

第2回 理事会 議事録

公益財団法人北海道サッカー協会

2021年度第2回理事会

議 事 録

1. 日 時 : 2021年5月22日(金) 14時00分から15時20分

2. 場 所 : 北海道フットボールセンター 3F 会議室
札幌市豊平区水車町5丁目5-41

3. 出席状況

- (1) 理事総数 29名
- (2) 理事定足数 15名
- (3) 理事出席総数 24名

(4) 出席理事(2名)
吉田 一彦、石井 肇

(5) WEB会議システムによる出席理事(22名)
越山 賢一、戸村 真規、鷺津 裕美、中山 明彦、上田 充士、八島 隆志、佐賀 主昌、
柳元 良文、小野寺隆彦、北原 次郎、大岩真由美、中川 綾子、今枝 映人、柴田 靖士、
真保 温、八城 雅彦、大橋 穰、安藤 亮一、船田 清、中田 孝一、小島 実、
本山 哲司

(6) 欠席理事(5名)
荒 忍、吉田 昌一、山岸 健人、佐藤 裕幸、奥村 英俊

(7) WEB会議による出席監事(3名)
工藤 彰一、永浦 政司、吉川 賀恵

(8) 欠席監事 なし

記録: 安芸瑞穂事務総長

4. 議 事

- <決議事項> 第1号議案 2020年度事業報告書承認の件
- 第2号議案 2020年度貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)
並びに附属明細書、財産目録承認の件
- 第3号議案 2021年度定時評議員会開催の件
- 第4号議案 2022年度サッカー登録収納代行導入の件
- 第5号議案 2021年度国体スタッフ編成の件
- 第6号議案 技術委員会部会設置の件

<報告事項> 第1号報告 業務執行理事の業務執行状況の件

3) 正味財産増減計算書

新型コロナウイルス感染症により事業が出来なかったことが大きく影響しているが、見込みより登録料収入増額や持続化給付金受給などにより大幅な赤字とはならなかった。加盟団体支援実施による資産取崩しにより前年度より資産が1,061万減額となった。

収支相償 計画取崩分300万に加え、緊急時に取崩ができる指定正味財産の組織運営資金1,000万円を加盟団体支援のため取崩し実施。その組織運営資金に補填として300万を積立。その他の準備資金は財源確保が難しいため積立を実施しなかった。収支相償判定をしたところ2,169,285円のプラスとなるが、2021年度に職員新規雇用の財源とし解消する。

4) 監査報告・・・・・・・・工藤監事

2021年5月8日(土)に行われた監査結果について報告された。

会計処理及び業務執行についての状況を調査した結果、適正に会計処理されており、業務執行についても適正に行われている旨の報告があった。

質疑なく、出席理事に賛否を諮ったところ、理事全員の賛成を得て原案のとおり可決した。

第3号議案 2021年度定時評議員会招集の件・・・石井専務理事

議案書に基づき説明を行った。

下記の通り、評議員会を開催する。

開催日時：2021年6月26日(日) 13時～15時(予定)

会場：北海道フットボールセンター3F 会議室(WE B会議で実施)

議題：(1)決議事項

第1号議案 2020年度貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)並びに付属明細書、財産目録承認の件

第2号議案 評議員選任の件

第3号議案 理事選任の件

第4号議案 評議員及び役員候補者推薦委員会委員選任の件

第5号議案 常勤役員報酬の件

(2)報告事項

第1号報告 2020年度事業報告書の件

第2号報告 業務執行理事の業務執行状況報告の件

(3)その他

説明の後、出席理事より質疑なく、賛否を諮ったところ、理事全員の賛成を得て原案のとおり可決した。

第4号議案 2022年度サッカー登録収納代行導入の件・・・石井専務理事

議案書に基づき説明を行った。

地区FAはチームの申請情報と入金額の突合が不要となり、チームはクレジットやコンビニ払いなど支払い方法の選択肢が広がるなどのメリットがある。7月上旬頃にJFAによる説明会を実施予定。

説明の後、出席理事より質疑なく、賛否を諮ったところ、理事全員の賛成を得て原案のとおり可決した。

第5号議案 2021年度国体スタッフ編成の件・・・石井専務理事
議案書に基づき説明を行った。

成年男子

代表	越山 賢一	北海道教育大学岩見沢校サッカー部/64歳/A級G
監督	結城 慎悟	ノルブリッツ北海道FC/47歳/B級
コーチ/主務	木島 敦	星槎道都大学サッカー部/51歳/A級G
コーチ/主務	菅井 圭介	日本製鉄室蘭サッカー部/40歳/B級
トレーナー	鈴木 航平	ノルブリッツ北海道FC/27歳

成年女子

代表	石井 肇	ノルディーア北海道/61歳/S級
監督	詫間 美樹	ノルディーア北海道/36歳/B級
コーチ	山田 修市	医療法人仁陽会西岡第一病院/28歳/C級
主務	金子 弘恵	ノルディーア北海道/39歳
トレーナー	高橋 幸	北海道ハイテクテクノロジー専門学校/35歳

少年男子

決まり次第提案させて頂く。

説明の後、下記の質問があった。

(真保)選手選考の流れを伺いたい

(越山)成年男子は、各種大会やリーグでスカウティングを行い、全道から優秀な選手を集め、トレーニングをしながら監督がチームを仕上げていく形。

(石井)成年女子は、ノルディーア北海道の選手を中心に考え、他に北海道リーグの選手情報を集める。道内の女子選手が一同に練習する機会を作り、練習会で何名か本大会に帯同できる選手がいればと考えている。

(上田)少年男子は、5ブロックとコンサドーレの6チームでトレセンリーグを行い、勝利上位2チームを主体として、可能な補強を行うという考え。

(吉田)国体チームには力を入れている。今まで以上にサポートしていきたい。少年女子のチームも強化を継続していきたい。

他に質疑なく、出席理事に賛否を諮ったところ、理事全員の賛成を得て原案のとおり可決した。

第6号議案 技術委員会部会設置の件・・・上田技術委員長

議案書に基づき説明を行った。

- 1) ユース育成部会
- 2) 指導者養成部会
- 3) 総務部会
- 4) 普及部会

説明の後、下記の意見があった。

(小野寺)技術委員会ではフットサルがなかなか取り上げられない。JFA ライセンスもサッカーと別れた。今後、別組織としてフットサルの技術委員会を立ち上げるようなことも検討いただきたい。少子化・過疎化の問題をフットサルで補うことに大きな可能性があると考えている。

(吉田)フットサルについては、フットサル連盟や委員会に大きな力を発揮して頂くことを、連盟役員にお願いをしている。冬の長い北海道においてフットサルを通じた強化・育成は大切

であると思っている。連盟の方を交えて具体的なアイデアを出していきたい。

他に質疑なく、出席理事に賛否を諮ったところ、理事全員の賛成を得て原案のとおり可決した。

(4) 報告事項

第1号報告 業務執行理事の業務執行状況報告の件・・・石井専務理事

資料に基づき、2021年4月2日から2021年5月22日までの業務執行状況を説明した。

5月18日に5ブロック圏ワーキンググループの第1回目会議を開催し、事業費送金先の変更および地区割り変更の必要性等の意見交換を行った。9月末までに方向性を固め、理事会へ提案したい。

説明の後、出席理事より質疑・意見等がなく、これを了承した。

(5) その他報告事項

1) JFA サッカー施設整備助成事業再調査の件・・・安芸事務総長

4/26 締切のJFAサッカー施設整備助成事業の再調査について、地区協会より申請の希望はなかった。使途は今後事務局で検討していきたい。

2) 今後の会議予定・・・安芸事務総長

6/26 (土) 15時30分より第3回理事会を開催する。

以上、議長は議事が全て終了した旨を告げ、15時20分に閉会を宣言した。

尚、WEB会議システムは終始異状なく作動した。

この議事録が正確であることを証するため、会長、監事は記名し押印する。

2021年5月22日

公益財団法人北海道サッカー協会 2021年度 第2回理事会

会 長 吉 田 一 彦 印

監 事 工 藤 彰 一 印

監 事 永 浦 政 司 印

監 事 吉 川 賀 恵 印